



# 早宮小だより

平成 28 年 10 月 4 日  
練馬区立早宮小学校

☎03(3993)5165

FAX03(5984)0934

ホームページ URL : [http://www.hayamiya-e.nerima-ky.ed.jp/mobile\\_site/mobile\\_site\\_top.html](http://www.hayamiya-e.nerima-ky.ed.jp/mobile_site/mobile_site_top.html)

カメラ付き携帯電話用 QR コード

健康で明るい子ども よく考えて工夫する子ども 思いやりのある子ども



## いざというときのために

副校長 渡邊 正巳

9月10日に実施された練馬区一斉防災訓練に引き続き、10月2日には本校を避難拠点とする早宮3・4丁目町会の防災訓練が実施されました。

練馬区の小・中学校はどこも災害時の避難拠点となっています。本校でも災害時には約700名の避難者を受け入れることができる設備が整っています。しかし、学校に集まればすぐに安全が確保され、安定した生活ができるというわけではありません。非常時に備えた訓練を日頃より積み重ねていてこそ、いざという時に設備を活用していくことができます。

訓練には約200名の方々が参加し、AED や応急処置などの救命訓練や、消火訓練、非常用品や簡易トイレの設置の仕方についての講習等に取り組みました。大地震がいつ来てもおかしくない状況に加え、近年では台風や集中豪雨による被害も増大している中で、訓練には一段と真剣さが増しました。



大地震等で避難拠点へ避難する必要性が生じた場合、まず、町会の防災会が地域住民の安否確認をしながら避難者を本校まで誘導してきます。同時に本校には区、学校、地域の避難拠点要員が集結して受け入れ態勢を整えるとともに、被害の状況確認や今後の運営について区と連絡を取り合いながら方針を立てていきます。この基本的な流れはおおよそこの地域でも同様ですが、この地域のように日頃より防災意識が高く、訓練を重ねているところとそうでないところでは差が出ます。

しかし、何よりも大事なものは連携と初期対応です。東日本大震災の時に私が勤務していた学校では、日頃、地域と十分に防災対策ができていると考えていたものの、実際には児童の避難と安否確認に手一杯で校門の鍵が開けられず、外に100人近くの避難者を5分近く待たせてしまいました。多くの避難者の方々に非難の声を浴び、地域、学校ともに連携と初期対応の甘さを深く反省することとなりました。ほんのわずかな時間かもしれませんが、避難してきた方々にとって、学校が救いの場ではなかったわけです。

学校と地域がどのように連携していけば、いざというときにスムーズに避難者を受け入れ、避難拠点を運営していくことができるのか…。いざというときのための確実な安全確保とより円滑な連携を目指し、地域・保護者の皆様と対応を考えていくことができればと思います。ご協力をお願いいたします。

# 総合防災教室



1年生……煙体験のため、煙ハウスに入りました。真っ白な煙がたちこめる中では、体がかがめること、ハンカチで口と鼻を覆うこと、壁を伝い歩くことなどを消防署の方に教わりました。いつもハンカチを身に付けることが大切です。

2年生……実際に煙ハウスの中に入ると、途中から苦しくなってきました。本当に火事になったときの備え方が分かりました。

消防士の方に話を聞いて、消防士の方たちが一番大事にしているものが分かりました。それは、強い心と守りぬくことです

3年生……防災ノートの学習と消火器訓練、スタンドパイプなどのやり方を教えてもらいました。火を消す際はまず大きな声で「火事だ」と叫んで消します。実際に消火器で火を消す方法を教えてもらいましたが、絶対やってはいけないことは、一人で消そうとすることだそうです。わたしたちみんなの命を守るためにやっているのを教えてもらったことをできるようにしたいです。

4年生……発電機で電気をつける体験をしました。発電機のみを思いっきり引っばってもなかなか動かなかったため、電気をつけるのは大変なのだと思いました。防災倉庫の中には700人分くらいのクラッカーが入った段ボールが積まれていて、この学校ではこんなに避難してくる人がいるのかと思いました。

5年生……救助袋を滑るときは、滑っている途中で止まってしまったり、身体が摩擦で痛かったりすることが分かりました。もし、災害があったら、すぐに滑れるように、今回の経験を生かしたいです。また終わった後に、転んでしまったので、災害のときは、すばやく落ち着いて行動できるようにしたいです。

6年生……AEDの使い方は難しいと思っていました。しかし、機械がガイドをしてくれたり、電気ショックの必要があるかを教えてくれたりと誰でも使えるようになっていたことが分かりました。以前、倒れている人のために何もできなかったことを後悔したことがありました。今回体験したAEDと心臓マッサージを生かして、人の命を助けることに少しでも役立ちたいと思います。



## 体力アップ週間



9月12日(月)から23日(金)まで体力アップ週間を行いました。種目は、50メートル走、鉄棒、PK、マットタッチ、反復横跳び、10メートルシャトルランの6種でした。運営は、運動委員会の児童が中心となりました。夏休み前から、種目の合格ラインや実施の仕方を話し合ってきました。全校朝会で体力アップ週間のPRをしたり、放送をしたりして、参加を呼びかけました。この取り組みをきっかけに、早宮小学校の児童が、さらに体を動かす習慣を身に付けてほしいと思います。



# 親子読書について



夏休みの課題「親子読書」では、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。感謝いたします。読書記録カードの一言の欄の感想をいくつか紹介させていただきます。

## 1年生

- ・本を読むのが上手になって、一緒に読書を楽しめるようになりました。これからもたくさん良い本を見つけて読みましょう。
- ・図書館へ行った日が、「おはなしかい」の日だったので、子供と一緒に紙芝居を見たり、お話を聞いたりしたのが楽しかったです。この夏、たくさん本を読んでいたので、これからも続けて読んでほしいです。
- ・みんなで本を読むのがとても楽しい時間でした。絵本や紙芝居を妹に読み聞かせてくれました。これからも読書の時間を大切にしていきたいと思います。

## 2年生

- ・図書館へ行って自分一人でもよるこんで読んでいました。母や弟にもゆっくりとはっきりした声で読み聞かせてくれました。たくさん本を借りて読んだので、私も楽しかったです。
- ・普段はゆっくり本を読む時間がないので、一緒に読めて楽しかったです。
- ・借りた本を見てみると、私も読んでみたくなるような本を選んでいるので、親子って似ていると感じました。

## 3年生

- ・あまり図書館に行かないので一緒に行けてとてもうれしかったです。これからも行こうと思います。
- ・ゲーム・テレビが多いので、このような課題を出していただけて助かります。本の楽しさを感じ、もっと親子で読書する時間を作る工夫をしたいと思いました。
- ・たくさん本を読んで、感想を話してくれたり、初めて知ったことを教えてくれたりして、うれしかったです。子供の頃に読んだ本もあり、自分が小学生だったときを思い出しました。
- ・本を読んで主人公の気持ちを考えたり、思ったりすることで想像する力をつけ、また、1冊の本から別の本へとジャンルを広げ知識の幅を広げていってくれば良いと思います。

## 4年生

- ・久しぶりに寝る前に読み聞かせをしました。父親とも図書館に行くなど、読書を通じて親子の時間を過ごすことができよかったです。
- ・4年生になってからは、さらに本に興味をもつようになりました。夏休み中は、図書館開放にも積極的に行き、家でも本を読む姿が多く見られ、たくさん本の中からいろいろなことを学ぶことができたのではないかと思います。
- ・普段、マンガ以外の本を読まないのですが、少しの間だけでも集中して読書の時間をもつことができよかったです。

## 5年生

- ・寝る前の20～30分、電車の移動時間など、少しの時間を見つけてはよく本を読んでいました。私が幼少期に読んだ懐かしい本を読んでくれて、一緒に感想を話せたことが楽しかったです。
- ・学校図書館より紹介されたおすすめの本を区の図書館へ借りに行くなど、日頃本のセレクトがかたよりがちなので、この夏休みは良い時間を過ごせました。
- ・一緒に読書をする時間をもち、ゆっくりとした時間を過ごすことができよかったです。

## 6年生

- ・親子読書を通じて、子供と少しでも一緒に居られる時間が出来て良かったと思います。
- ・私が小学生の頃以上に読書をし、本に親しんでいますね。何冊も読んでいるので、好きな作家もいて、図書館の利用が上手になっていると思います。素敵な本にたくさん出合ってくださいね。
- ・改めて自分もしばらく読書離れしていたことを感じて、とても良い機会となりました。
- ・時間をかけて小説を読むようになった姿を見て成長を感じた夏休みでした。本への興味も、学年が上がるにつれ変化していて、それも一緒に体験できたことが良かったです。

# 10月の生活目標

## すすんで あいさつをしよう

9月には4年生があいさつ当番となり、朝の昇降口に元気なあいさつの声が響いていました。10月は2年生があいさつ当番です。子供たち同士でも自然とあいさつを交わすことができるように取り組んでいきます。また、10月の週目標の重点には「地域の方にもあいさつや会釈をする」「正しい言葉遣いで人に接する」などがあります。あいさつ運動から一歩前進して進んで気持ちのよい挨拶ができるよう指導していきます。知っている人に会ったらあいさつをする。声をかけられたら返事をする。こうしたことが当たり前できるようにしていきたいものだなと思います。ご家庭でもぜひ声かけをお願いします。

生活指導部 小澤 礼子

## 10月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
					1 5年岩井移動 教室終	2
3 全校朝会 5年生振替休業日 SC 河野先生  5 5 5 6 0 6	4 音楽朝会 安全指導 中学校訪問6年  5 5 5 6 6 6	5 B時程 おひさま1~4年 音楽コンサート  5 5 5 5 5 5	6 避難訓練  5 6 6 6 6 6	7 学校公開 道徳授業地区公開講座 3年ブックトーク 学校評議員会 5 5 6 6 6 6	8 学校公開 6年親子情報 モラル教室 委員会活動 3 3 3 3 4 4	9 遊ぼう デー(仲 町小)
10 体育の日  5 5 5 5 5 5	11 全校朝会 6年原爆先生 1年いもほり 5 5 5 6 6 6	12 B時程  5 5 5 5 5 5	13 たてわり 6年校内研究 授業 4 4 4 4 4 5	14 1年校外学習  5 5 6 6 6 6	15 エコライフ チェック期間始	16
17 全校朝会 心のふれあい週間始 心のふれあいDAY SC 河野先生 5 5 5 5 5 5	18 4年ブックトーク  5 5 5 6 6 6	19 おひさま 研究会のため 午前授業 4 4 4 4 4 4	20 児童集会 1年校外学習 予備日 5 6 6 6 6 6	21 2年校外学習 心のふれあい週間終 6年ブックトーク エコライフチェック週間終 5 5 6 6 6 6	22	23 都議会 議員 補欠選挙
24 全校朝会 エコライフチェック 提出日 クラブ活動 SC 河野先生 5 5 5 6 6 6	25 就学時健診 4 4 4 4 6 4	26 B時程 5 5 5 5 5 5	27 委員会紹介集会 2年校外学習 予備日 5 6 6 6 6 6	28 計画ロング集会 5 5 6 6 6 6	29	30 第2地区 子ども祭り (開一小)
31 全校朝会 読書の旅始 学芸会特別時 間割始め SC 河野先生 5 5 5 6 6 6						

SC：スクールカウンセラー

エコライフチェックについて

地球温暖化を防止する取り組みになることを知るための練馬区全体で行っている活動です。3年生以上の学年は、10月15日(土)～21日(金)の中で1日を選び、ご家庭で実施してください。24日(月)が提出日です。